

令和4年度
保健所年報
(令和3年度実績)



三重県熊野保健所

〒519-4324 熊野市井戸町 383 番地

総務企画課 【TEL】 0597-85-2158

健康増進課 【TEL】 0597-89-6115

衛生指導課 【TEL】 0597-85-2159

【FAX】 0597-85-3914 (共通)

【E-mail】 khoken@pref.mie.lg.jp

【URL】 <http://www.pref.mie.lg.jp/KHOKEN/HP/>

<丸山千枚田>



夏は田植えに虫送り、秋は稲刈りと豊かな実りを体験できます。

<木津呂>



まるで円盤のようなこの地形は、自然にできたものです。
ほかに見ることはできない唯一無二の絶景です。

目 次

第1編 管内概況

1	熊野保健所の沿革	1
2	熊野保健所の位置図及び平面図	3
3	熊野保健所の組織及び業務概要	4
4	健康相談等の日程	5
5	人口動態統計	6

第2編 みえ県民カビジョン

みえ県民カビジョン・第三次行動計画における事業実績

第1節 「守る」 ～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

施策112 防災・減災対策を進める体制づくり

基本事業3 災害保健医療体制の整備

1	災害医療体制強化推進事業	12
2	激甚災害時医薬品等備蓄・供給体制整備事業	13

施策121 地域医療提供体制の確保

基本事業2 医療分野の人材確保

1	保健師活動状況	14
2	保健所実習指導	15
3	1日看護体験	15

基本事業3 救急医療等の確保

1	地域救急医療対策事業	16
2	医務	17

施策124 健康づくりの推進

基本事業1 健康づくり・生活習慣病予防活動の推進

1	健康づくり総合推進事業	19
2	健康食育推進事業	20
3	栄養施行事務事業	21
4	自殺防止対策事業	23

基本事業3 難病対策の推進

1	原子爆弾被爆者対策事業	25
2	特定医療費（指定難病）助成事業	26
3	難病在宅ケア事業	28
4	肝炎治療特別促進事業	28
5	骨髄バンク	28

施策 132 障がい者の自立と共生	
基本事業 4 精神障がい者の保健医療の確保	
1 精神保健医療対策 29
基本事業 5 障がい者の差別解消および虐待防止と社会参加の推進	
1 障がい者地域生活推進事業 31
施策 144 医薬品等の安全・安心の確保と動物愛護の推進	
基本事業 1 医薬品等の安全な製造・供給の確保	
1 薬事 33
2 献血推進 34
基本事業 2 人と動物との共生環境づくり	
1 犬・猫の収容、返還、処分、譲渡に関すること 35
2 苦情・相談受付状況と普及啓発事業の実施状況 36
3 動物取扱業の登録及び特定動物の飼養許可 36
基本事業 3 薬物乱用防止対策の推進	
1 不正大麻・けし対策 37
2 薬物乱用防止対策 37
基本事業 4 生活衛生営業施設等の衛生確保	
1 生活衛生 38
施策 145 食の安全・安心の確保	
基本事業 1 食の安全・安心の確保	
1 食品衛生 39
施策 146 感染症の予防と拡大防止対策の推進	
基本事業 1 感染予防のための普及啓発の推進	
1 結核・感染症発生動向調査事業 41
基本事業 2 感染症危機管理体制の整備	
1 防疫対策事業 42
基本事業 3 感染症対策のための相談・検査の推進	
1 エイズ対策 44
2 結核対策事業 45
3 結核医療 47
4 結核健康診断補助金 47
第2節 「創る」 ～人と地域の夢や希望を実感できるために～	
施策 232 結婚・妊娠・出産の支援	
基本事業 4 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実	
1 母子医療給付事業 48
2 健やか親子支援事業 49

第1編 管内概況

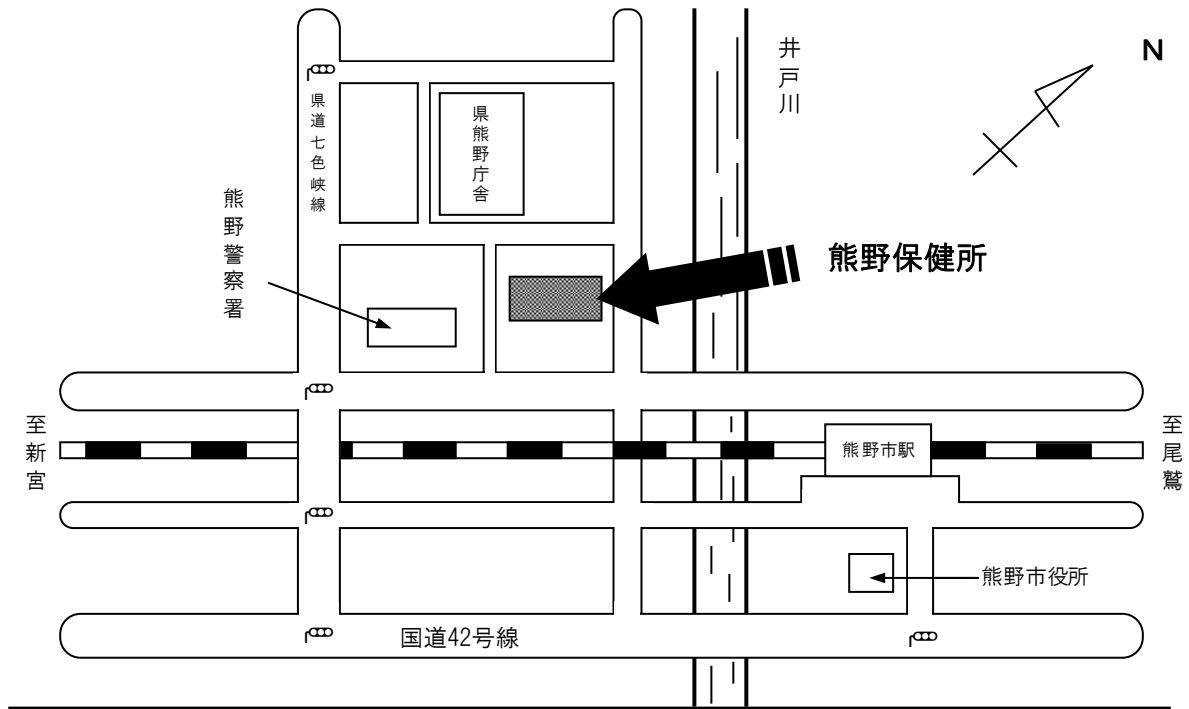
1 熊野保健所の沿革

昭和19年11月	南牟婁郡(21ヶ町村)を管轄区域とする三重県木本保健所が木本町1538番地に開設
昭和22年5月	警察衛生事務の保健所移管にともない、木本及び鵜殿両警察署より関係事務の引継ぎ完了
昭和23年11月	保健所に課制が施行され、総務、衛生、保健予防課、保健婦室の3課1室設置
昭和25年6月	南牟婁郡木本町赤坂695-14(借地)及び有井村大字井戸794-3に庁舎新築
昭和29年6月	管内北輪内村、南輪内村が尾鷲市に合併し、尾鷲保健所管轄区域となる
昭和29年11月	庁訓第702号により名称を熊野保健所と改称
昭和35年8月	次長制実施
昭和45年2月	熊野市井戸町井土383(井戸川右岸)において、新庁舎建設工事着工
昭和45年8月	新庁舎竣工
昭和45年9月	新庁舎移転完了、業務開始
昭和49年8月	冷暖房設備完了
昭和50年11月	犬舎増築、庁舎前庭整備
昭和51年4月	機構改革により環境課新設 衛生課を衛生指導課に改称
平成5年4月	保健婦室を保健指導課に改称
平成7年4月	身体障がい者用便所及び玄関の自動ドア並びにスロープの設置
平成9年4月	機構改革により、保健予防課、保健指導課を廃し、企画調整課、地域保健課を新設 庁舎内に「紀南健康長寿推進協議会」事務局が設置される(3名体制)
平成10年4月	機構改革により、熊野保健所、紀南福祉事務所及び児童相談業務の組織の統合がなされ、紀南県民局保健福祉部として発足する 従来の課制がグループ制に改正され、4グループが組織される〔企画総務G、健康増進G、福祉保健G、衛生検査G〕
平成13年4月	健康診断、検査業務の廃止、衛生検査グループを衛生指導グループに改称

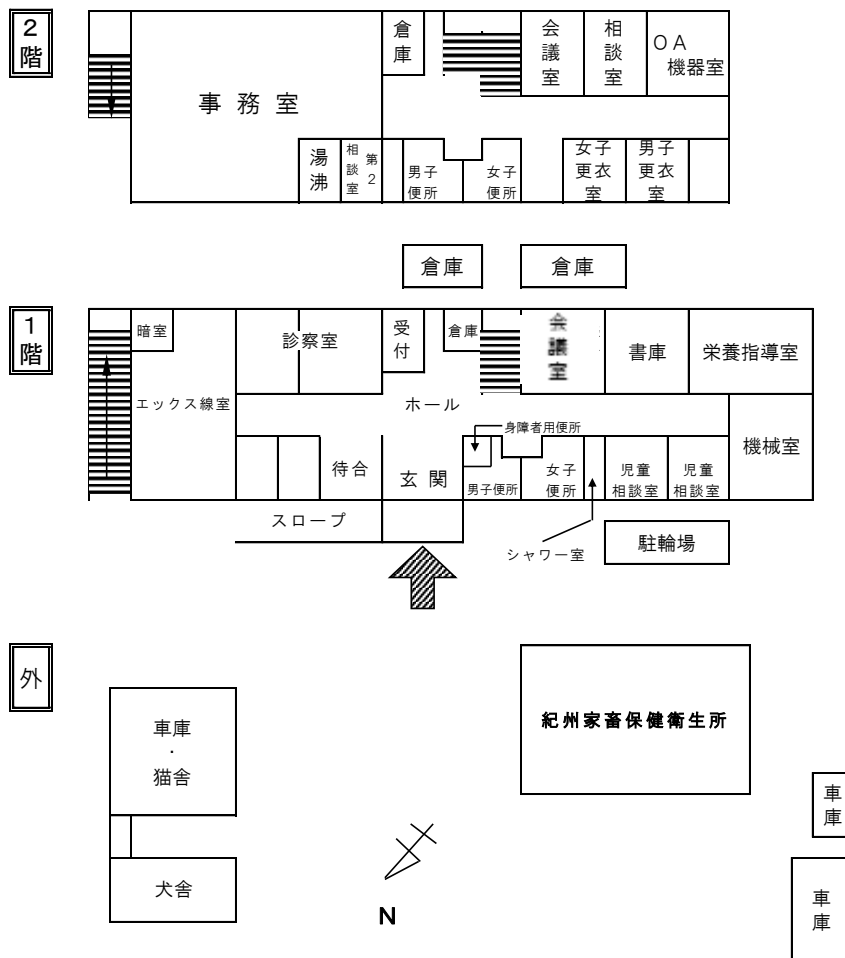
平成14年 4月	チーム制の導入により、紀南保健福祉部に福祉相談チーム〔経営支援G、生活支援G、子育て支援G〕、保健衛生チーム〔計画調整G、健康増進G、衛生指導G〕を設置し、部長、チームマネージャー、グループリーダーを置く（保健衛生チームマネージャーは保健所長を兼務する）
平成15年 4月	グループの統合・改称により福祉相談チーム〔経営企画G、生活・子育て支援G〕、保健衛生チーム〔健康増進G、衛生指導G〕が組織される
平成16年 4月	室制の導入により、福祉相談室〔経営企画G、生活・子育て支援G〕、保健衛生室〔健康増進G、衛生指導G〕を設置
平成17年 4月	保健と福祉の事務機能の純化及び児童相談所のセンター化により、福祉相談室が企画福祉室〔企画市町村支援G、福祉G〕に改称し、精神、特定疾患業務が保健衛生室に移行、児童相談業務が分離され、紀州児童相談所駐在を設置
平成18年 4月	機構改革により、県民局が廃止され、熊野保健福祉事務所として単独地域機関となる福祉相談室〔企画課、福祉課〕と保健衛生室〔健康増進課、衛生指導課〕の組織となり、紀南健康長寿推進協議会事務局の庁舎内設置は継続 紀州児童相談所駐在の廃止
平成20年 4月	「紀南健康長寿推進協議会」事務局の庁舎内設置の廃止
平成20年 12月	附属棟を紀州家畜保健衛生所に所属替え
平成20年 12月	改修した検査室を栄養指導室に用途変更
平成25年 4月	機構改革により、熊野保健福祉事務所が廃止され、熊野保健所、紀南福祉事務所として、単独地域機関となる
平成30年 4月	機構改革により、健康福祉部が廃止され、医療保健部、子ども・福祉部を設置

2 熊野保健所の位置図及び平面図

(1) 位置図



(2) 平面図



3 熊野保健所の組織及び業務概要（令和3年度体制）

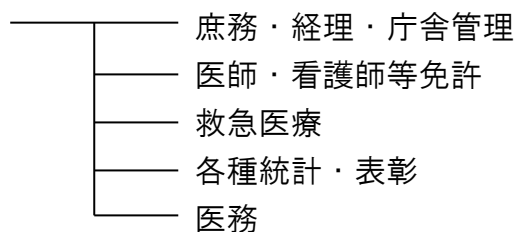
(1) 職員組織及び事務分掌

◎所長（尾鷲保健所兼務）

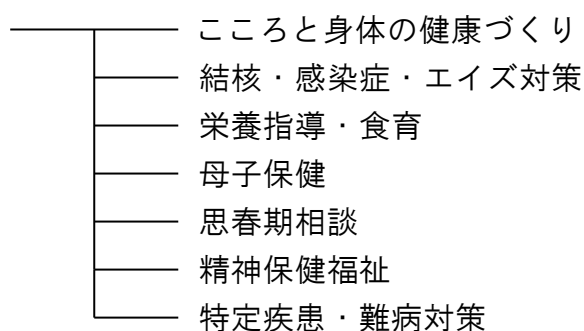
保健衛生室

◎副所長兼保健衛生室長

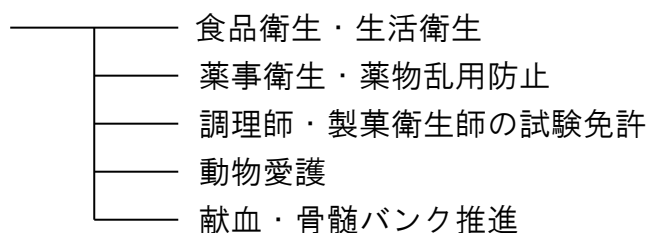
○総務企画課
（4名）



○健康増進課
（7名）



○衛生指導課
（3名）



(2) 職種別職員数

（医師1名）、歯科医師1名、獣医師1名、薬剤師2名、管理栄養士3名
保健師3名、一般事務職5名

※健康増進課7名（管理栄養士3名）の内1名は育休

4 健康相談等の日程

令和3年4月1日現在

項目		実施日	受付時間	内容
エイズ	抗体検査	毎月第2・4火曜日 原則予約制です。	午後1:30～午後2:30	採血
	相談	毎週月～金曜日	午前8:30～午後5:15	相談
骨髄バンク 登録受付		事前予約制	予約が必要です。	登録手続 採血
覚せい剤等相談		毎週月～金曜日	午前8:30～午後5:15	相談 啓発資材貸出
<ul style="list-style-type: none"> ・ 予約はお電話でお願いいたします。 ・ エイズ検査は無料・匿名で受けられます。 ・ 祝日や年末年始等で、日程等変更になる場合がありますので、ご注意ください。 				

5 人口動態統計

(1) 人口・世帯数・面積

令和3年10月1日現在

市町	世帯数	人口			面積 (k m ²)	人口密度 (人/k m ²)
		総数	男	女		
管内	16,098	33,791	15,644	18,147	541.10	62.4
熊野市	7,694	15,674	7,245	8,429	373.35	42.0
御浜町	3,689	7,949	3,703	4,246	88.13	90.2
紀宝町	4,715	10,168	4,696	5,472	79.62	127.7
三重県	744,649	1,755,415	857,062	898,353	5,774.49	304.0

推計人口（月別人口調査結果：三重県）

(2) 年齢区分別人口と諸指標

令和3年10月1日現在

市町	年齢区分別人口			年少 人口指数	高齢者 人口指数	従属 人口指数	高齢化 指数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上				
管内	3,408	16,066	14,225	21.2	88.5	109.8	417.4
熊野市	1,459	7,088	7,065	20.5	99.7	120.3	484.2
御浜町	816	3,829	3,301	21.3	86.2	107.5	404.5
紀宝町	1,133	5,149	3,859	22.0	74.9	97.0	340.6
三重県	206,517	985,283	523,576	21.0	53.1	74.1	253.5

推計人口（月別人口調査結果：三重県）

(注)

$$\text{年少人口指数} = \frac{\text{年少（15歳未満）人口}}{\text{生産年齢（15～64歳）人口}} \times 100$$

$$\text{従属人口指数} = \frac{\text{年少+高齢者人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{高齢者人口指数} = \frac{\text{高齢者（65歳以上）人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{高齢化指数} = \frac{\text{高齢者人口}}{\text{年少人口}} \times 100$$

(3) 管内年次別人口動態件数および率の推移

令和2年確定数

年	人口	老年化 指数	出生数		死亡数		乳児 死亡数		死産数		婚姻件数		離婚件 数	
			率	率	率	率	率	率	率	率				
19	43,303	244.4	289	6.6	580	13.3	1	3.5	11	36.1	177	4.1	87	2.0
20	42,563	256.9	296	7.0	603	14.2	0	0	0	0	171	4.0	74	1.7
21	41,877	263.4	259	6.2	586	14.0	1	3.9	11	42.5	172	4.1	86	2.1
22	41,273	274.4	272	6.6	584	14.1	0	0	5	18.1	148	3.6	86	2.1
23	40,394	279.3	255	6.2	625	15.3	1	3.9	6	23.0	149	3.6	70	1.7
24	39,921	284.7	239	6.0	628	15.7	2	8.4	7	28.5	139	3.5	78	2.0
25	39,231	296.6	240	6.1	641	16.3	0	0	2	8.3	158	4.0	48	1.2
26	38,138	327.1	220	5.8	661	17.3	0	0	4	17.9	128	3.4	49	1.2
27	37,270	342.9	233	6.3	627	16.8	2	8.6	4	16.9	157	4.2	57	1.5
28	36,730	355.1	217	6.3	591	16.1	0	0	2	8.5	136	3.7	54	1.5
29	36,096	368.3	202	5.6	670	18.6	1	5.0	7	34.7	108	3.0	58	1.6
30	35,472	378.0	186	5.2	585	16.5	0	0	4	21.1	93	2.6	45	1.3
元	34,753	390.6	172	4.9	677	19.5	0	0	1	5.8	119	3.4	72	2.1
2	34,365	402.8	161	4.7	574	16.7	3	18.6	1	6.2	96	2.8	52	1.5

(注) 出生、死亡、婚姻、離婚率は人口1,000人対、乳児死亡率は出生1,000人対、
死産率は出生1,000人対

(4) 人口動態件数及び率

令和2年確定数

市町	出生				低体重児 (再掲)	死亡			
	総数	男	女	率		総数	男	女	率
管内	161	88	73	4.7	15	574	262	312	16.7
熊野市	84	44	40	5.3	4	285	137	148	17.9
御浜町	28	20	8	3.5	3	145	56	89	17.9
紀宝町	49	24	25	4.7	8	144	69	75	14.0
三重県	11,141	5,809	5,332	6.5	971	20,716	10,502	10,214	12.1

(注) 出生、死亡率は人口1,000人対

令和2年確定数

市町	乳児死亡			新生児死亡（再掲）			死産数	周産期死亡（再掲）		
	総数	男	女	総数	男	女		総数	満22週 以後の 死産	早期 新生児 死亡
管内	3	0	3	1	0	1	1	1	0	1
熊野市	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0
御浜町	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1
紀宝町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	27	14	13	14	9	5	211	32	23	9

令和2年確定数

市町	婚姻件数		離婚件数		自然増加数		合計特殊出生率
		率		率		率	
管内	96	2.8	52	1.5	-413	-12.0	1.42
熊野市	45	2.8	22	1.4	-201	-12.6	1.75
御浜町	17	2.1	10	1.2	-117	-14.5	1.21
紀宝町	34	3.3	20	2.0	-95	-9.2	1.18
三重県	6,855	4.0	2,759	1.6	-9,575	-5.6	1.42

（注）婚姻、離婚率は人口1,000人対

自然増加数＝年間出生数－年間死亡数

自然増加率＝ $\frac{\text{自然増加数}}{\text{令和2年10月1日現在の人口}} \times 1,000$

合計特殊出生率は女子の年齢別出生率の合計で1人の女子がその年次の年齢別出生率で一生の間に生む平均子ども数をあらわす。

(5) 出生総数・性別・体重

令和2年確定数

	管内		熊野市		御浜町		紀宝町	
	男	女	男	女	男	女	男	女
総数	161		84		28		49	
総数（性別）	88	73	44	40	20	8	24	25
1,000g未満	0	1	0	0	0	1	0	0
1,000g～1,499g	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500g～1,999g	1	2	1	0	0	0	0	2
2,000g～2,499g	6	5	2	1	0	2	4	2
2,500g～2,999g	37	33	17	20	10	2	10	11
3,000g～3,499g	33	27	17	18	8	1	8	8
3,500g～3,999g	11	5	7	1	2	2	2	2
4,000g～4,499g	0	0	0	0	0	0	0	0
4,500g～4,999g	0	0	0	0	0	0	0	0
5,000g以上	0	0	0	0	0	0	0	0
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0

(6) 母の年齢別出生数

令和2年確定数（三重県）

	総数	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子以上
総数	11,141	4,931	4,247	1,541	310	112
15歳未満	0	0	0	0	0	0
15～19歳	104	90	11	2	1	0
20～24歳	1,019	680	275	60	3	1
25～29歳	3,059	1,778	997	243	31	10
30～34歳	3,998	1,496	1,731	634	106	31
35～39歳	2,389	696	1,004	495	135	59
40歳以上	572	191	229	107	34	11
不詳	0	0	0	0	0	0

(7) 主要死因別死亡者数及び死亡率

令和2年確定数

	管内		熊野市		御浜町		紀宝町	
	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率
総数	574	1,785.1	285	1,785.1	145	1,795.0	144	1,395.2
悪性新生物	150	436.5	70	438.5	41	507.4	39	378.0
心疾患（高血圧性を除く）	89	259.0	46	288.1	22	272.3	21	203.5
脳血管疾患	4	100.0	16	100.2	9	111.4	9	87.2
肺炎	28	81.5	16	100.2	7	87.0	5	48.4
慢性閉塞性肺疾患	12	35.0	8	50.1	2	25.0	2	19.4
肝疾患	5	14.5	3	18.8	0	0.0	2	19.4
腎不全	8	23.2	4	25.1	2	25.0	2	19.4
大動脈瘤及び解離	9	26.2	3	18.8	0	0.0	6	58.1
高血圧性疾患及び心腎疾患	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
糖尿病	4	11.6	1	6.3	1	12.4	2	19.4
老衰	63	183.3	27	169.1	21	260.0	15	145.3
アルツハイマー病	6	17.5	4	25.1	0	0.0	2	19.4
精神及び行動の傷害	11	32.0	7	44.0	2	25.0	2	19.4
不慮の事故	19	55.3	12	75.2	4	50.0	3	29.1
自殺	7	20.4	4	25.1	2	25.0	1	9.7
その他の外因	4	11.6	1	6.3	3	37.1	0	0.0

(注) 死亡率は人口100,000人対

$$\text{死亡率} = \frac{\text{死因別死亡者数}}{\text{令和2年10月1日現在の人口}} \times 100,000$$

(8) 悪性新生物部位別死亡者数

令和2年確定数

	管内		熊野市		御浜町		紀宝町	
	男	女	男	女	男	女	男	女
総数	81	69	44	26	16	25	21	18
口唇、口腔及び咽頭	1	1	0	1	0	0	1	0
食道	4	0	2	0	1	0	1	0
胃	12	9	7	2	2	5	3	2
結腸	5	7	2	2	1	2	2	3
直腸S状結腸移行部及び直腸	5	1	4	1	0	0	1	0
肝及び肝内胆管	6	2	4	2	1	0	1	0
胆のう及びその他の胆道	8	6	4	2	3	2	1	2
膵	6	12	4	2	0	6	2	4
気管・気管支及び肺	20	6	9	1	6	2	5	3
皮膚	0	0	0	0	0	0	0	0
乳房	0	4	0	4	0	0	0	0
子宮	0	2	0	1	0	1	0	0
卵巣	0	2	0	1	0	1	0	0
前立腺	4	0	2	0	1	0	1	0
膀胱	1	2	0	1	0	1	1	0
中枢神経系	2	3	1	1	1	2	0	0
悪性リンパ腫	3	3	2	2	0	0	1	1
白血病	1	3	1	1	0	1	0	1
その他のリンパ組織、造血組織 及び関連組織	1	0	1	0	0	0	0	0
その他	2	6	1	2	0	2	1	2

第2編 みえ県民カビジョン みえ県民カビジョン・第三次行動計画における事業実績

第1節 「守る」 ～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

施策112 防災・減災対策を進める体制づくり

基本事業3 災害保健医療体制の整備

(主担当：総務企画課、衛生指導課)

取組内容

- 1 関係機関と連携し、災害時の医療提供体制の確保を図ります。
- 2 災害用医薬品の備蓄・供給体制を確保します。

1 災害医療体制強化推進事業

(1) 令和3年度紀南地域災害医療対策会議の開催

第1回

開催日：令和3年9月2日(木)

場 所：Zoomによるオンライン会議

内 容：委員の変更について

デジタル簡易無線機の購入及び配置場所について
三重県総合防災訓練について

第2回

開催日：令和3年12月23日(木)

場 所：県熊野庁舎 5階 大会議室

内 容：三重県総合防災訓練の振り返りについて
災害時の福祉関係者との連携について

(2) 災害拠点病院の指定

指定状況：平成29年8月22日に紀南病院が「災害拠点病院」に指定。

(3) 災害医療コーディネーターの委嘱

委嘱状況：紀南病院1名、紀南医師会3名に委嘱。(令和3年4月1日現在)

(4) 広域災害救急医療情報システム(E M I S)への参加

参加状況：管内病院のE M I S参加率は100%。(紀南病院、熊野病院)

2 激甚災害時医薬品等備蓄・供給体制整備事業

(1) 医薬品等の備蓄事業

紀南地域において発災時に必要な医薬品を速やかに供給できるよう、熊野保健所に外科系医薬品及び衛生材料を備蓄している。

医薬品 27 薬効 42 品目

衛生材料 13 分類 42 品目

内科系救急医薬品は災害拠点薬局を指定し、備蓄している。

熊野地域災害拠点薬局：あたわ調剤薬局

医薬品 27 薬効 38 品目

(2) 県域を越えた協力体制の整備

「紀伊半島三県災害等相互応援に関する協定に基づく医薬品等供給実施細目」

激甚災害により主要幹線道路が寸断されると医薬品等の供給が迅速に進まなくなるおそれがあるため、近隣県と協定を結び災害時に備えている。

施策121 地域医療提供体制の確保

基本事業2 医療分野の人材確保

(主担当：総務企画課、健康増進課)

取組内容

- 1 県民の要望に応えられる資質の高い医療分野の職員を養成することを目的に、今日的課題に対応するため、地域特性に基づいた実務者研修会を実施します。
- 2 栄養業務に従事しようとする学生に対して保健所等実習指導を実施します。
- 3 医療機関の看護職員の不足解消を図るため、1日看護体験を実施します。

1 保健師活動状況

管内保健師状況

令和3年4月1日現在

	熊野市	御浜町	紀宝町	保健所	管内合計
人員	7	6	6	3	22

管内統括保健師会議 4回

開催日	内容	参加者数
令和3年7月5日	保健師人材育成、災害・感染症時の保健活動	4名
令和3年10月25日	保健師人材育成、災害・感染症時の保健活動	4名
令和3年12月24日	保健師人材育成、災害・感染症時の保健活動	4名
令和4年3月22日	保健師人材育成、次年度計画	3名

管内保健師連絡会 2回

開催日	内容	参加者数
令和3年8月30日	地域ケアシステム構築シート 実施及び評価（各所属毎に発表・意見交換）	17名
令和4年1月31日	事例検討 講義及び事例へのスーパーバイズ 「事例検討を通し保健師の役割を考える」 講師：鈴鹿医療科学大学 准教授 山路 由実子 氏	13名

2 保健所実習指導

管理栄養士学生実習

学校名	学生数	グループ数	実習日数		
鈴鹿医療科学大学	5名	1	集合研修 2日 (WEB) ※県庁主催	課題作成 2日 ※各自	課題発表 1日 (WEB) ※保健所
鈴鹿医療科学大学	3名	1			課題発表 1日 (WEB) ※保健所
近畿大学	2名				課題発表 1日 (WEB) ※保健所

3 1日看護体験

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

基本事業3 救急医療等の確保 (主担当：総務企画課)

取組内容

- 1 地域住民の救急医療を確保するため、管内の一次救急、二次救急および救命救急医療対策整備を行います。
- 2 医療環境の整備をはかるため、情報提供、相談体制の充実を図ります。

1 地域救急医療対策事業

熊野市及び南牟婁郡における休日または夜間の救急病患者を含む救急医療体制や、災害時における救急医療体制の充実強化を図るため、関係機関等が協議をしました。

(1) 令和3年度紀南地域救急医療対策協議会

開催日：令和3年7月8日(木)

場所：県熊野庁舎 5階 大会議室

内容：委員の変更について

役員の選任について

令和2年度協議会活動報告について

令和2年度協議会決算報告について

令和3年度協議会活動計画について

令和3年度協議会予算案について

(2) 令和3年度紀南地域救急医療対策協議会実務委員会

開催回数：6回(うち3回はオンライン開催)

内容：令和3年度の各事業についての検討 等

(3) 「救急の日」イベント(講演会)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

2 医務

医療関係施設は、令和4年3月31日現在で病院2（一般病院1、精神病院1）、一般診療所40、歯科診療所18となっています。

(1) 医療関係施設数

令和4年3月31日現在

		熊野市	御浜町	紀宝町	計
病院	一般	0	1	0	1
	精神	1	0	0	1
	計	1	1	0	2
一般診療所		27	6	7	40
歯科診療所		10	3	5	18
助産所		0	0	0	0
歯科技工所		5	2	3	10
施術所		30	12	10	52

(2) 病床数（病院・診療所）

令和4年3月31日現在

		病床数
病院	一般病床	200
	療養病床	40
	結核病床	0
	感染症病床	4
	精神病床	320
	計	564
一般診療所		7

(3) 医療関係従事者数

令和4年12月31日現在

種別	従事者数	種別	従事者数
医師	63	看護師	335
歯科医師	24	准看護師	173
薬剤師	41	歯科衛生士	21
保健師	27	歯科技工士	14
助産師	1	合計	699

(注) 医師・歯科医師・薬剤師は、医師・歯科医師・薬剤師調査（隔年調査）による。
保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士は業務従事者届
（隔年調査）による。

(4) 管内病院の概要

令和3年3月31日現在

名称	所在地	診療科目	病床数
紀南病院組合立 紀南病院	御浜町阿田和 4750 TEL:05979-2-1333	内科、小児科、脳神経内科、 外科、整形外科、脳神経外科、 産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、 歯科口腔外科、皮膚科、 放射線科、泌尿器科、 消化器内科、消化器外科、 リハビリテーション科	一般 200 療養 40 感染 4
医療法人紀南会 熊野病院	熊野市久生屋町 868 TEL:0597-89-2711	内科、精神科	精神 320

施策124 健康づくりの推進

基本事業1 健康づくり・生活習慣病予防活動の推進

(主担当：健康増進課)

取組内容

- 1 社会情勢に応じた地域保健活動を推進するため、地域や関係団体等の健康づくり担当者との検討会や研修を実施し支援します。
- 2 「ヘルシーピープルみえ・21」に基づき、生活習慣の適正化に向けて学校、企業、NPO等と協働で環境づくりを推進していきます。
- 3 県民がこころの健康づくりの重要性を認識し、自ら実践することができるようにするため、こころの健康に関する啓発を行います。
- 4 身近なところでこころの健康づくりを支援できるよう、職域、学校、地域機関等と協働して、支援体制を整備します。

1 健康づくり総合推進事業

(1) たばこ対策

一般住民を対象として、県熊野庁舎1階においてたばこに関する啓発活動を行いました。

啓発活動：令和3年5月31日(月)～6月6日(金)

県熊野庁舎1階県民ホールにてポスターの掲示、チラシと啓発物品の配布

(2) くまの地域・職域連携推進懇話会

熊野地域固有の健康問題の特定と、地域特性を生かした健康課題の解決を図るため、地域と職域が連携し、生涯を通じた継続的な保健サービスの体制を整備し、効果的な協働による健康づくり事業を推進するため、懇話会を開催しました。

開催日	方法	出席者	内容
令和3年11月15日	オンライン	19名	・三重県における新型コロナウイルス感染症対策についての情報共有 ・所属内の感染症対策や、感染者判明時の対応についての意見交換

(3) 健康づくり体制の整備

紀南健康長寿推進協議会への参加

協議会	1回
幹事会	3回
担当者会議	7回
作業部会	1回

2 健康食育推進事業

(1) 地域栄養管理ネットワーク研究会との協働

各職域の管理栄養士・栄養士の交流及び連携を図るとともに、委員会等を通して栄養課題に向けた取り組みの検討や時事に対応した情報交換を行います。

ア 地域栄養管理ネットワーク研究会委員会の開催

開催日	場所	出席者	内容
未開催			

イ 地域栄養管理ネットワーク研究会研修会の開催

開催日	備考
未開催	※オンライン開催の給食施設従事者研修会を案内しました

(2) 野菜フル 350 推進のための健康教育及び啓発

ア 健康教育（地区組織育成支援に再掲）

実施日	場所	対象・人数	内容
未実施			

イ 啓発活動 2回/年 延べ210名

(3) 健康づくり応援の店

健康に配慮した食事や健康づくりに関する適切な情報を提供する飲食店や弁当・惣菜店等、外食・中食関連企業を「健康づくり応援の店」として登録し、協働して啓発を行うことにより県民の健康づくりを支援します。

登録店舗数 (令和4年3月31日現在)	延べ登録店舗数 (令和4年3月31日現在)
13店舗	26店舗

3 栄養施行事務事業

(1) 給食施設指導

健康増進法、健康増進法施行細則に基づき、特定給食施設等の巡回指導等を実施しました。

ア 巡回指導

令和3年度

区分	管内給食施設数	指導数
知事指定施設	1	0
知事指定以外の特定給食施設	14	0
一般給食施設	27	0
計	42	0

イ 給食施設従事者研修会の開催

開催日	場所	参加者
令和4年2月28日～3月29日	オンライン開催	給食施設従事者等 13名
<内容> 講演「小児のアレルギー」 講師 国立病院機構三重病院 名誉院長、特別診療・研究役 藤澤 隆夫 氏		

(2) 人材育成・支援事業

ア 市町行政栄養士支援

実施回数	場所	対象
1回	尾鷲保健所 熊野保健所	市町保健分野管理栄養士 5名 (うち熊野保健所管内3名)
<内容> 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、保健所間をWEBで結び、各市町事業、コロナ禍での自粛にまつわる情報を共有し、意見交換をした。		

イ 地区組織育成支援（熊野地区食生活改善推進連絡協議会）

実施日	場所	人数	内容
未実施			

ウ 地域活動栄養士支援

協議会としての組織はありませんが、地域栄養管理ネットワーク研究会を活用し、随時情報提供を行いました。

(3) 健康増進法虚偽誇大広告および食品表示法（保健事項）の相談・指導

ア 個別相談・指導件数

令和2年度

虚偽誇大	食品表示（保健事項）
0	14

イ 集団指導

開催日	場所	参加者
未開催		

4 自殺防止対策事業

(1) ネットワーク事業

ア 紀南地域自殺対策連絡会

本会議

開催日：令和3年11月29日（月）

場 所：県熊野庁舎5階 大会議室

出席者：救急指定病院、精神科病院、警察署、消防本部、障がい者総合相談センター、市町、児童相談所、こころの健康センター、保健所 計14名

内 容：全国・三重県・紀南地域における自殺の現状及び取組についての情報提供、新型コロナウイルス感染症の影響と地域でできる取組についての意見交換

コア会議

①第1回

開催日：令和3年7月5日（月）15時00分～16時00分

場 所：熊野保健所2階 会議室

出席者：市町、保健所 計5名

内 容：市町・保健所の自殺対策についての情報共有、紀南地域自殺対策連絡会についての意見交換

②第2回

開催日：令和4年3月22日（火）15時00分～16時00分

方 法：オンライン

出席者：市町、保健所 計6名

内 容：令和3年度取組実績及び令和4年度実施計画についての情報共有と意見交換

イ くまの地域・職域連携推進懇話会

開催日：令和3年11月15日（月）10時00分～11時30分

方 法：オンライン

出席者：事業所、商工会議所、商工会、全国健康保険協会 三重支部、市町、県庁健康推進課担当者、保健所 計18名

内 容：コロナ禍におけるメンタルヘルス対策についての情報提供

(2) 人材養成事業

ア 思春期教育

内 容：講義「デートDVを知る」

講師：熊野保健所職員

実施日：①令和3年11月1日（月）、②令和4年1月12日（水）

場 所：①木本高等学校、②紀南高等学校

対 象：①1年生 156名、②1・2年生 110名

(3) 自殺予防啓発事業

ア 自殺予防週間（9月10日～16日）における啓発

県熊野庁舎1階県民ホールにおいて、啓発ポスターの掲示、啓発のぼり旗・チラシ・パンフレット・リーフレット・カード・グッズの設置

イ 自殺対策強化月間（3月1日～31日）における啓発

- ①管内高等学校生徒に啓発ポケットティッシュを配付。3年生には養護教諭と協働で作成したチラシ「こころの病気について」も配付。
- ②くまの地域・職域連携推進懇話会構成員の所属する事業所従業員に啓発ウェットティッシュを配付。
- ③県熊野庁舎1階県民ホールにおいて、啓発ポスターの掲示、啓発のぼり旗・チラシ・パンフレット・リーフレット・カード・グッズの設置。

基本事業3 難病対策の推進
 (主担当：健康増進課、衛生指導課)

取組内容

- 1 原子爆弾被爆者の健康管理や各種手当の支給等を実施します。
- 2 難病患者及びその家族のQOL（生活の質）の向上を図ります。
- 3 骨髄移植や骨髄バンク制度の普及啓発とドナー（骨髄提供希望者）登録の推進を図ります。

1 原子爆弾被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、被爆者健康手帳所持者の健康管理のため、毎年2回の定期健康診断及び希望者に対するがん検診を実施しました。

また、同法に基づく各種手当を対象者に支給しました。

(1) 定期健康診断実施状況 令和3年4月1日～令和4年3月31日

	手帳交付数	受診者数	
		第1回	第2回
熊野市	1	0	0
御浜町	1	0	0
紀宝町	1	0	0
計	3	0	0

(2) がん検診状況 令和4年3月31日現在

	胃がん	肺がん	乳がん	子宮がん	大腸がん	多発性 骨髄腫
受診者数	0	0	0	0	0	0

(3) 各種手当受給状況 令和4年3月31日現在

	医療特別 手当	健康管理 手当	保健手当 (定額)	家族介護 手当	葬祭料
熊野市	0	1	0	0	0
御浜町	0	1	0	0	0
紀宝町	0	1	0	0	0
計	0	3	0	0	0

2 特定医療費（指定難病）助成事業

原因が明らかでなく治療方法が確立していない希少な疾病で、長期の療養を必要とする難病患者を支援するための医療助成制度です。

令和3年11月からは338疾患に拡大され、治療に係る医療費の公費負担を行います。

(1) 特定医療費（指定難病）受給状況

令和4年3月31日現在

	病名	人数			
		熊野市	御浜町	紀宝町	計
2	筋萎縮性側索硬化症	2	0	4	6
5	進行性核上性麻痺	3	1	3	7
6	パーキンソン病	26	15	18	59
7	大脳皮質基底核変性症	2	0	0	2
11	重症筋無力症	4	4	2	10
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	3	0	1	4
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	2	0	0	2
17	多系統萎縮症	5	2	1	8
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	5	1	2	8
21	ミトコンドリア病	1	0	0	1
22	もやもや病	0	1	0	1
26	HTLV-1 関連脊髄症	1	0	0	1
28	全身性アミロイドーシス	1	0	0	1
34	神経線維腫症	0	2	0	2
35	天疱瘡	3	0	0	3
36	表皮水疱症	1	0	0	1
40	高安動脈炎	1	0	0	1
41	巨細胞性動脈炎	0	0	1	1
42	結節性多発動脈炎	2	0	0	2
43	顕微鏡的多発血管炎	2	0	0	2
44	多発血管炎性肉芽腫症	1	0	0	1
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	1	0	1	2
46	悪性関節リウマチ	0	0	1	1
49	全身性エリテマトーデス	7	1	2	10
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	4	1	2	7
51	全身性強皮症	6	2	3	11
52	混合性結合組織病	1	0	2	3
53	シェーグレン症候群	3	0	2	5
54	成人スチル病	1	1	0	2
55	再発性多発軟骨炎	1	0	0	1
56	ベーチェット病	3	3	3	9

57	特発性拡張型心筋症	3	4	3	10
60	再生不良性貧血	0	0	1	1
61	自己免疫性溶血性貧血	0	0	1	1
63	特発性血小板減少性紫斑病	1	2	0	3
66	IgA 腎症	0	1	1	2
68	黄色靱帯骨化症	2	0	1	3
69	後縦靱帯骨化症	7	8	7	22
71	特発性大腿骨頭壊死症	6	1	0	7
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	1	0	0	1
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	1	0	0	1
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	1	0	1	2
78	下垂体前葉機能低下症	2	0	0	2
84	サルコイドーシス	2	1	1	4
85	特発性間質性肺炎	3	1	3	7
86	肺動脈性肺高血圧症	1	0	0	1
88	慢性血栓性肺高血圧症	3	0	0	3
90	網膜色素変性症	3	1	1	5
93	原発性胆汁性胆管炎	3	3	1	7
95	自己免疫性肝炎	0	0	2	2
96	クローン病	1	1	3	5
97	潰瘍性大腸炎	17	6	11	34
113	筋ジストロフィー	1	0	0	1
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	1	0	0	1
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	3	0	0	3
163	特発性後天性全身性無汗症	1	0	0	1
222	一次性ネフローゼ症候群	1	0	1	2
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	1	0	1
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	1	1	0	2
260	シトステロール血症	0	1	0	1
271	強直性脊椎炎	2	1	0	3
300	IgG4 関連疾患	1	1	0	2
306	好酸球性副鼻腔炎	0	2	2	4
331	特発性多中心性キャスルマン病	0	1	1	2
	合計	160	71	89	320

※熊野保健所管内において受給のない疾患は掲載せず。

(2) 特定疾患医療受給状況 令和4年3月31日現在

病名	人数
スモン	1

3 難病在宅ケア事業

(1) 事業の目的

難病患者及びその家族が地域で安心して生活が送れるように、保健・医療・福祉が一体となった在宅ケアシステムづくりを目指します。

(2) 対象

熊野保健所管内の難病患者とその家族及び関係者

(3) 事業実施内容

ア 訪問相談事業

神経難病重症患者を中心に訪問しました。

訪問実人員1名、延人員1名

4 肝炎治療特別促進事業

C型ウイルス性肝炎の根治を目的として行われるインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療並びにB型ウイルス性肝炎に対して行われる核酸アナログ製剤治療及びインターフェロン治療に係る、医療費の助成を行いました。

令和4年3月31日現在

申請件数	新規：3 更新：13	承認件数	16
------	------------	------	----

5 骨髄バンク

(1) 骨髄バンクドナー登録受付状況

登録窓口を、平日（要事前予約）に開設しています。また、より登録しやすいよう、献血推進ページメントとあわせて骨髄バンク臨時ドナー登録受付窓口を開設し、登録受付を行いました。

令和3年度登録者数 7名

(2) 普及啓発事業

愛の血液助け合い運動等献血推進ページメントの会場において、骨髄移植や骨髄バンクに関する啓発ポスターの掲示や、来場者に対して啓発資材を配布して理解を求めました。

実施日	名称	実施場所
令和3年 8月19日	愛の血液助け合い運動	県熊野庁舎
令和4年 3月24日	スプリング献血キャンペーン	熊野市文化交流センター

施策132 障がい者の自立と共生

基本事業4 精神障がい者の保健医療の確保

(主担当：健康増進課)

取組内容

- 1 精神障がい者の社会復帰の促進と自立、適切な通院医療の継続を目的に障害者自立支援医療受給者証や精神保健福祉手帳の交付を行います。
- 2 休日・夜間における精神科救急に対応するため、精神科病院の輪番制による精神科救急医療体制を確保します。

1 精神保健医療対策

(1) 精神保健措置事業

ア 事業目的

医療及び保護のために入院させなければ、精神障がいのために自信を傷つけ又は他人に害を及ぼす恐れのある精神障がい者を精神保健指定医の診察の結果により保護し、医療を受けさせ自傷他害の行為を防ぎます。

イ 精神保健福祉法に基づく申請、通報の受理・調査状況

令和3年度

区分	要診察		診察不要	小計
	第29条 該当	第29条 非該当		
法第22条申請	0	0	0	0
法第23条通報	2	4	2	8
法第24条通報	0	0	0	0
法第26条の2届出	0	0	0	0
計	2	4	2	8
管外での法第24条通報(参考)	0	0	0	0

ウ 取扱措置入院患者数

令和3年度

区分	男	女	計
法第29条措置 在院者数 (令和3年3月末現在)	0	0	0
法第29条措置 入院者数	2	0	2
法第29条措置 解除者数	0	0	0
法第29条措置 在院者数 (令和3年3月末現在)	2	0	2

(2) 自立支援医療（精神通院医療）

ア 事業目的

精神疾患の治療のために指定医療機関に通院する人を対象に、その通院医療費の90%まで公費負担をします。

イ 自立支援医療受給者証（精神通院医療）の有効期間：1年間

ウ 自立支援医療受給者証（精神通院医療）の交付状況

令和4年3月31日現在

	熊野市	御浜町	紀宝町	計
交付者数	275	90	126	491

(3) 精神障害者保健福祉手帳交付

ア 事業目的

精神障がい者の社会復帰の促進と自立、社会参加の促進を図ります。

イ 精神障害者保健福祉手帳の有効期間：2年間

ウ 市町別等級別精神障害者保健福祉手帳交付状況

令和4年3月31日現在

		熊野市	御浜町	紀宝町	計
障害等級	1	13	4	5	22
	2	128	37	52	218
	3	25	11	23	61
計		166	52	80	298

基本事業5 障がい者の差別解消および虐待防止と社会参加の推進

(主担当：健康増進課)

取組内容

- 1 地域精神保健福祉活動を推進するため、市町及び関係機関に対し専門的立場から技術指導及び技術支援を行います。
- 2 精神障がい者の地域生活をサポートするため、関係機関のネットワークづくりを行います。
- 3 地域住民等に対し精神障がいの正しい知識を普及啓発します。

1 障がい者地域生活推進事業

(1) 精神保健福祉相談

目 的：一般住民や精神障がい者、その家族のニーズに応じ、こころの健康づくりやこころの病気を早期発見し、適切な医療に繋げると共に、精神障がい者の地域生活の支援、社会復帰を促します。

令和3年度

相談の区分	精神科医師の相談	保健師の相談		
		家庭訪問	面接	電話相談
開設状況	2回	随時	随時	随時
相談延件数	6件	41件	13件	275件

(2) 研修会

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により実施なし

(3) 啓発活動

市町広報での相談等のPR

(4) 紀南地域精神保健福祉連絡会の開催

開催日：令和3年11月29日(月) 14:45~16:30

場 所：熊野庁舎 5階 大会議室

目 的：地域の取組状況、精神緊急対応状況、退院後支援について共有し、意見交換を行うことで関係機関の連携強化、相談対応能力の向上を図る。

対 象：熊野警察署、紀宝警察署、熊野病院、紀南圏域障がい者総合相談支援センターあしすと、市町精神保健福祉担当課職員、こころの健康センター 出席者 計17名

内 容：精神緊急対応について、熊野保健所管内における緊急対応及び地域支援について、意見交換

(5) 自立支援協議会精神部会への参加

第1回

開催日：令和3年6月22日（火）

場 所：WEB 会議 参加者：15 名

内 容：参加者紹介、昨年度報告、本年度計画 ・ 事例検討

第2回

開催日：令和3年10月19日（火）

場 所：WEB 会議 参加者：16 名

内 容：オンラインサロン、パンフレットについて ・ 事例検討

第3回

開催日：令和4年3月18日（金）

場 所：WEB 会議 参加者：16 名

内 容：オンラインサロン、パンフレットについて
事例検討、来年度の取組み、役員選任について

施策144 医薬品等の安全・安心の確保と動物愛護の推進

基本事業1 医薬品等の安全な製造・供給の確保

(主担当：衛生指導課)

取組内容

- 1 医薬品・医薬部外品等の品質、有効性、安全性を確保するため、薬局・医薬品販売業等の監視指導を実施するとともに、調剤過誤を防止するため、薬局の自主管理体制の促進をはかります。
- 2 毒物劇物販売施設等の監視指導を行い、安全な取扱いの促進と保管管理の徹底を図ります。
- 3 「愛の血液助け合い運動」をはじめとするキャンペーンに取り組み、献血思想の普及啓発等による献血の推進を図り、県内で必要な血液を確保します。

1 薬事

(1) 薬事関係施設数と調査監視状況

令和3年度

業種		市町			総数	調査監視 件数	
		熊野市	御浜町	紀宝町			
薬局		7	7	2	16	16	
医薬品	店舗販売業	5	2	0	7	2	
	卸売販売業	1	0	0	1	1	
医療 機器	販売業	高度	6	7	2	15	11
		管理	88	29	28	145	20
	貸与業	高度	3	1	2	6	3
		管理	6	1	3	10	1
毒物 劇物	販売業	一般	5	1	0	6	4
		農業用品目	3	5	0	8	2
		特定品目	1	0	0	1	0
合計		125	52	37	214	60	

(2) 調剤過誤防止と薬局における自主管理の促進

薬局に対して、監視の際に調剤過誤防止策に焦点をあて調剤全般についての聞き取りを行うとともに、法令遵守の意識を向上させるため全薬局へ自主点検票を送付し、薬局における自主管理を促進しました。

2 献血推進

医療に要するすべての血液製剤を献血により確保できるよう、市町、血液センターと協力し、献血思想の普及啓発に努めました。特に、輸血の安全性向上の観点から、400ml 献血への理解と協力を求めました。

(1) 管内献血状況

令和3年度

区分 市町	200ml	400ml	計	献血バス 配車数
	献血者数	献血者数	献血者数	
熊野市	0	248	248	6
御浜町	0	65	65	3
紀宝町	0	89	89	3
合計	0	402	402	12

(2) 献血キャンペーン

ア 愛の血液助け合い運動街頭ページェント

令和3年8月19日（木） 県熊野庁舎において実施 献血者数 60名
新型コロナウイルス感染症防止対策のため、保健所職員のみで実施しました。

イ スプリング献血キャンペーン

令和4年3月24日（木） 熊野市文化交流センターにおいて実施
献血者数 50名
新型コロナウイルス感染症防止対策のため、保健所職員のみで実施しました。

基本事業2 人と動物との共生環境づくり

(主担当：衛生指導課)

取組内容

- 1 所有者不明犬の捕獲、犬・猫の引取り、負傷動物の保護を行います。
- 2 収容された犬・猫に生存の機会を設けるため適正に飼養できる飼い主に犬・猫を譲渡します。
- 3 犬による危害発生を防止するため、正しい接し方教室等を開催します。
- 4 動物愛護についての普及啓発のために動物愛護ポスター展等を開催します。
- 5 動物取扱業者の監視を実施し、施設及び動物の取扱いの適正化を図ります。
- 6 猫に関するトラブル軽減のため、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術等の支援を行います。

1 犬・猫の収容、返還、処分、譲渡に関すること

狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律、三重県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬・猫の収容、処分等を行うとともに、飼育者に対し「正しい飼い方」についての指導・啓発を行いました。

犬による危害発生防止のため、飼い犬の係留を指導するとともに所有者不明犬の捕獲に努めました。

犬による咬傷事故届と咬傷犬検診及び再発防止対策について指導しました。

収容動物返還の際、狂犬病予防集合注射会場等で逸走防止対策及び所有者明示について指導、啓発しました。

(1) 犬・猫の収容、処分等の状況

区分 年度	犬						猫				
	捕獲	引取	負傷	返還	譲渡	殺処分	引取	負傷	返還	譲渡	殺処分
平成27年度	24	11	6	7	11	23	150	24	1	19	154
平成28年度	30	25	0	12	18	25	70	16	0	13	73
平成29年度	16	10	0	8	5	13	102	15	0	65	52
平成30年度	27	8	0	7	14	14	18	8	0	10	16
令和元年度	9	0	0	4	0	5	24	5	0	11	18
令和2年度	10	1	1	8	2	2	0	25	0	13	12
令和3年度	13	3	0	5	6	5	12	10	0	13	9

(2) 犬による咬傷事故届出件数

令和3年度 1件

(3) 犬の所有者明示率

令和3年度 32% (県内平均 41.4%)

(内、マイクロチップ装着率 10% (県内平均 24.3%))

2 苦情・相談受付状況と普及啓発事業の実施状況

地域住民等からの動物に関する苦情・相談に対応しました。

猫に関するトラブル軽減のため、地域住民、市町、動物愛護推進センターと協働で飼い主のいない猫に不妊・去勢手術を施しました。

動物愛護について理解や関心を深めてもらうため、小・中学生を対象に動物愛護の絵・ポスターを募集しました。

(1) 犬に関する苦情受付件数

令和3年度

総数	係留義務違反 [放し飼い]	迷惑・モラル等 [ふん・鳴き声等]	咬傷事故	野犬捕獲依頼	飼い犬引取り依頼	その他 [失踪紹介等]
			1	29	6	21

(2) 猫に関する苦情受付件数

令和3年度

総数	迷惑・モラル等 [糞尿]	迷惑・モラル等 [その他]	野良猫捕獲・引取り	負傷猫等収容依頼	飼い猫引取り依頼	その他 [失踪紹介等]
			27	7	3	42

(3) 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術実施頭数

令和3年度

	オス	メス	合計
熊野市	36	38	74
御浜町	8	14	22
紀宝町	17	24	41

(4) 動物愛護の絵・ポスター募集点数

令和3年度 127点 (小学生 97点、中学生 30点)

3 動物取扱業の登録及び特定動物の飼養許可

(1) 第一種動物取扱業

登録数と監視指導の状況

令和3年度

	熊野市	御浜町	紀宝町	計	監視数
展示	1	1	1	3	1
販売	0	1	1	2	2
保管	3	2	1	6	1

動物取扱責任者研修 令和3年7月1日(木)開催 11名受講

(2) 第二種動物取扱業者 届出施設なし

(3) 特定動物飼養許可 許可施設なし

基本事業3 薬物乱用防止対策の推進

(主担当：衛生指導課)

取組内容

- 1 不正大麻とけし栽培の取り締まりを実施します。
- 2 薬物の乱用を防止するため、街頭における啓発活動等を実施します。
- 3 麻薬及び向精神薬の適正使用と適正な管理を指導します。

1 不正大麻・けし対策

ポスター等を利用して、不正大麻やけしに関する情報提供を行い、発見と除去に努めました。

除去実績 御浜町 けし(セティゲルム) 224本除去

2 薬物乱用防止対策

(1) 薬物乱用防止啓発活動

令和3年度

実施日	内容	場所	対象数
令和3年6月21日～ 令和3年7月19日	「ダメ。セッター。」 普及運動街頭啓発	三重県熊野庁舎1階県民ホールで薬物乱用防止啓発資材を配置	500名
令和3年11月1日～ 令和3年11月30日	麻薬・覚醒剤・大麻 乱用防止運動 街頭啓発	三重県熊野庁舎1階県民ホール、熊野保健所で薬物乱用防止啓発資材を配置	357名
令和3年11月18日 ～令和3年11月30 日	麻薬・覚醒剤・大麻 乱用防止運動 街頭啓発	熊野市文化交流センターで薬物乱用防止啓発資材を配置	40名
令和3年11月19日 ～令和3年11月30 日	麻薬・覚醒剤・大麻 乱用防止運動 街頭啓発	御浜町中央公民館、紀宝町まなびの郷で薬物乱用防止啓発資材を配置	80名

(2) 麻薬等取締業務

医療機関、麻薬小売業者等への立入検査を実施し、麻薬、向精神薬、覚せい剤原料等の適正使用と適正な管理を指導しました。

麻薬関係施設数と立入検査状況

令和3年度

市町 業態	市町				合計	立入検査 施設数
	熊野市	御浜町	紀宝町	合計		
麻薬診療施設	12	4	2	18	2	
麻薬小売業者	7	6	2	15	15	
合計	19	10	4	33	17	

基本事業4 生活衛生営業施設等の衛生確保

(主担当：衛生指導課)

取組内容

- 1 理容所、美容所、クリーニング所、旅館等の生活衛生関係事業者に対し衛生講習会を行い、衛生水準の向上と自主管理体制の整備に努めます。
- 2 営業施設の監視指導を行っていきます。

1 生活衛生

(1) 生活衛生関係営業施設数及び届出状況

令和3年度

業種 \ 区分	熊野市	御浜町	紀宝町	合計	新規	廃止
理容所	30	11	11	52	0	0
美容所	65	16	32	113	5	1
クリーニング所	12	1	7	20	0	0
公衆浴場	7	1	1	9	0	0
興行場	2	0	0	2	0	0
旅館業	69	7	6	82	3	1
合計	185	36	57	278	8	2

(2) 監視指導状況

令和3年度

業種 \ 区分	対象施設数	監視施設数	監視率
理容所	52	0	0%
美容所	109	5	4.5%
クリーニング所	16	0	0%
公衆浴場	9	2	22.2%
興行場	2	1	50.0%
旅館／届出住宅	85	16	18.8%
合計	273	24	8.7%

※洗濯を行っている施設のみ対象

※住宅宿泊事業届出施設
対象施設：5件、監視施設0件
※対象施設数は、
令和2年度末の施設数

施策145 食の安全・安心の確保

基本事業1 食の安全・安心の確保

(主担当：衛生指導課)

取組内容

- 1 食品の製造、流通および販売にいたるまでの衛生、規格等について監視、指導、検査を実施することにより、食生活の安全確保に努めます。
- 2 講習会を開催し、食品衛生、食品表示等に関する正しい知識の普及啓発に努めます。

1 食品衛生

食品監視指導に関する基本方針に基づき、年間を通じて計画的な監視と食品の収去検査を実施しました。

食品取扱者及び消費者に対して衛生講習を行うなど、食品衛生思想の普及啓発に努めるとともに、営業者の自主衛生管理を推進し、食中毒の予防に努めました。

(1) 食品関係営業施設数 令和3年度

区分	業種	施設数	監視指導施設数
許可	飲食店営業	410	121
	菓子製造業	70	20
	乳製品製造業	0	0
	魚介類販売業	58	18
	魚介類せり売り業	2	0
	魚肉ねり製品製造業	1	0
	食品の冷凍冷蔵業	1	0
	びん詰かん詰製造業	6	4
	喫茶店営業	18	2
	アイスクリーム類製造業	11	1
	食肉処理業	10	6
	食肉販売業	16	10
	食肉製品製造業	0	0
	みそ製造業	6	2
	しょうゆ製造業	0	0
	ソース類製造業	0	0
	酒類製造業	3	1
	豆腐製造業	2	3
	めん類製造業	0	0
	そうざい製造業	12	3
	清涼飲料水製造業	4	3
	氷雪製造業	0	0
	氷雪販売業	3	0
	その他	11	17
	小計	644	211
届出	集団給食施設	39	4
	食品製造業	53	12
	販売業	239	11
	その他	30	0
		小計	361
	合計	1,005	238

(2) ランク別監視状況

各業種毎に、過去の食中毒の発生頻度や、製造・販売される食品の広域性、営業の形態などを考慮して監視の重要度をランク分けし、Aランクには監視頻度を設定して立入検査を実施しました。

区分		監視実績
Aランク 1回以上/年	対象施設	16
	監視件数	16
	監視率	100%
Bランク	対象施設	39
	監視件数	17
	監視率	-
Cランク	対象施設	950
	監視件数	205
	監視率	-
計	対象施設	1,005
	監視件数	238

(3) 食品収去検査結果

令和3年度

品目	検体 収去検体数	不良検体数	不良検体数内訳	
			理化学検査	細菌学検査
乳及びその加工品	0	0	0	0
肉・卵及びその加工品	3	0	0	0
魚介類及びその加工品	2	0	0	0
青果穀類及びその加工品	4	0	0	0
菓子類	1	0	0	0
かん詰・びん詰食品	4	0	0	0
その他の食品	48	1	0	1
器具及び容器包装	0	0	0	0
おもちゃ	0	0	0	0
施設内設備拭き取り検査	0	0	0	0
合計	62	1	0	1

(4) 食品衛生月間等における啓発事業の実施

食中毒予防に関するリーフレット・ポスターの掲示、啓発物品の設置等による食中毒予防の啓発を実施しました。

実施日：令和3年 8月 2日（月）～令和3年8月31日（月）

場 所：三重県熊野庁舎1階 県民ホール

(5) 食品衛生講習会の開催状況

食品関係営業施設等を対象とした衛生講習会を開催しました。

令和3年度	開催回数	受講者数
	13	132

(6) 食中毒の発生 令和3年度 0件

施策146 感染症の予防と拡大防止対策の推進

基本事業1 感染予防のための普及啓発の推進

(主担当：健康増進課)

取組内容

地域や施設等における感染症を予防するために、県民に予防対策を啓発するとともに、感染症情報システムを活用した情報提供を行います。

1 結核・感染症発生動向調査事業

(1) 事業目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、感染症に関する情報をコンピューターオンラインシステムにより迅速に収集・解析し、県民・医療関係者等への還元を行う。

(2) 5類定点把握感染症報告医療機関数

- | | |
|-------------|------|
| ① インフルエンザ定点 | 2 機関 |
| ② 小児科定点 | 1 機関 |
| ③ 眼科定点 | 1 機関 |
| ④ 基幹定点 | 1 機関 |
| ⑤ STD定点 | 1 機関 |

(3) 感染症発生届件数（結核除く） 令和3年1月1日～令和3年12月31日

分類	疾患名	発生件数
1 類	—	0 件
2 類	—	0 件
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	0 件
4 類	レジオネラ症	0 件
5 類（全数）	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 件
	播種性クリプトコックス症	0 件
	侵襲性肺炎球菌感染症	0 件
5 類（定点）	インフルエンザ	0 件
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 件
	感染性胃腸炎	105 件
	水痘	0 件
	手足口病	1 件
	伝染性紅斑	0 件
	突発性発しん	11 件
	流行性耳下腺炎	5 件

基本事業2 感染症危機管理体制の整備

(主担当：健康増進課)

取組内容

新型インフルエンザや中東呼吸器症候群（MERS）、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）等、発生すると社会的影響の大きい感染症に備え、関係機関との訓練を行い、防疫体制の強化を図ります。

1 防疫対策事業

(1) 事業目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、感染症の発生を防止するとともに、まん延防止のために必要な措置を講じ、公衆衛生の向上を図ります。

(2) 入院勧告実施件数（結核除く）

	法第19条	法第20条
1類感染症	0件	0件
2類感染症	0件	0件
新型インフルエンザ等感染症	76件	76件

(3) 入院勧告を受けた患者に対する医療費の公費負担状況（結核除く）

	新規申請	継続申請	計
申請件数	76件	0件	76件
承認件数	76件	0件	76件

(4) 行政検査実施状況（結核除く）

		医療機 関依頼	家族及 び接触	菌陰性 化確認	計
1 類感染症		0 件	0 件	0 件	0 件
2 類感染症		0 件	0 件	0 件	0 件
3 類感染症	コ レ ラ	0 件	0 件	0 件	0 件
	細菌性赤痢	0 件	0 件	0 件	0 件
	腸管出血性大腸菌感染症	0 件	0 件	0 件	0 件
	腸チフス	0 件	0 件	0 件	0 件
4 類感染症	重症熱性血小板減少症候群	0 件	0 件	0 件	0 件
	日本紅斑熱	0 件	0 件	0 件	0 件
5 類感染症 (感染性 胃腸炎)	ノロウイルス	0 件	0 件	0 件	0 件
	ロタウイルス	0 件	0 件	0 件	0 件
	サポウイルス	0 件	0 件	0 件	0 件
新型インフルエンザ等感染症(新型コロナウイルス)		0 件	1486 件	0 件	1486 件
計		0 件	1486 件	0 件	1486 件

(5) 検疫対応状況

検疫通報件数 0 件

(6) 社会福祉施設、医療機関等における感染症等発生報告

発生報告日	終息報告日	所在地	感染症
R3. 9. 16	R3. 10. 5	南牟婁郡御浜町神木 23	ウイルス性感染症

(7) 紀南地域感染症対策協議会

未開催

(8) 新型インフルエンザ・エボラ出血熱等対策訓練

未開催

基本事業3 感染症対策のための相談・検査の推進

(主担当：健康増進課)

取組内容

- 1 性感染症や大きな社会問題となっているエイズのまん延防止を図るため、知識の普及、啓発を図るとともに、検査、医療等の相談など総合的に事業を展開します。
- 2 結核患者の早期発見、早期治療のため、接触者健診及び結核対策等を実施し、まん延の防止を図ります。

1 エイズ対策

(1) エイズ相談及びHIV抗体検査等実施状況 令和3年度

	男	女	計
相談件数	1	1	2
検査件数	3	4	7

(2) エイズ地域特別対策事業（エイズ予防啓発）

実施日	参加人数	実施対象	内容
令和3年 11月1日	154名	木本高校1年生	エイズ・性感染症について 講師：熊野保健所 保健師
令和4年 1月12日	65名	紀南高校1年生	
12月1日	969名	管内高校生・教職員、一般住民	高校生・教職員への啓発グッズの配付 管内産婦人科医院来院者への啓発カードの配布 熊野庁舎来庁者へ啓発グッズの配布、啓発ポスターの掲示

(3) 特定感染症検査

「性感染症に関する特定感染症予防指針」に基づき、エイズ検査の希望者に対して梅毒検査を実施することにより性感染症の予防の推進を図り、ウイルス肝炎検査を推進することで、これらの感染症のまん延の防止及び発生予防を図りました。

令和3年度

		男	女	計
梅毒	相談件数	0	0	0
	検査件数	1	0	1
B型肝炎	相談件数	1	0	1
	検査件数	2	1	3
C型肝炎	相談件数	0	1	1
	検査件数	1	1	2

2 結核対策事業

当管内の結核罹患率は県内と比較して特に高齢者で高く、喀痰塗抹陽性等、重症化して発見されるケースも多く見られます。そこで、引き続き高齢者に重点を置いた啓発活動を強化し、患者の早期発見、早期治療に繋げることにより感染防止を図ります。

(1) 結核患者登録状況

ア 新登録患者数（活動性分類・性・年令階級別） 令和3年1月1日～令和3年12月31日

		活動性結核							肺外結核 活動性	(別掲) 潜在性結核 感染症
		総数	肺結核活動性							
			総数	喀痰塗抹陽性			その他の 結核菌陽性	菌陰性・ その他		
				総数	初回治療	再治療				
総数	総数	5	3	3	3	0	0	0	1	1
	男	4	2	2	2	0	0	0	1	1
	女	1	1	1	1	0	0	0	0	0
0～4 歳	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5～9 歳	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14 歳	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15～19 歳	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～29 歳	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30～39 歳	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49 歳	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59 歳	総数	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	男	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69 歳	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳 以上	総数	4	3	3	3	0	0	0	1	0
	男	3	2	2	2	0	0	0	1	0
	女	1	1	1	1	0	0	0	0	0
年令 不祥	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 市町別結核新登録患者の状況 令和3年1月1日～令和3年12月31日（単位：人）

	活動性結核								(別掲) 潜在性 結核 感染症
	総数	肺結核活動性						肺外結核 活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他の 結核菌陽性	菌陰性・ その他		
総数	総数		初回治療	再治療	総数			その他	
総数	5	3	3	3	0	0	0	1	1
熊野市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御浜町	3	2	2	2	0	0	0	1	0
紀宝町	2	2	1	1	0	0	0	0	1

ウ 過去5年間における市町別結核新登録患者罹患率（人口10万人対）

	平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年	
	新規 患者数	罹患率	新規 患者数	罹患率	新規 患者数	罹患率	新規 患者数	罹患率	新規 患者数	罹患率
総数	11	30.5	3	8.5	2	9	3	8.6	5	14.2
熊野市	6	35.8	2	12.2	2	12	0	0	0	0
御浜町	3	35.6	0	0	1	12	2	23.9	3	36.4
紀宝町	2	18.4	1	9.3	0	0	1	9.2	2	18.8

エ 市町別結核登録患者数

令和3年12月31日現在

	活動性結核										(別掲) 潜在性 結核 感染症		
	総数	肺結核活動性						肺外結核 活動性	不活動 性結核	活動性 不明			
		総数	喀痰塗抹陽性			登録時 その他の 結核菌 陽性	登録時 菌陰性・ その他						
			総数	初回 治療	再治療								
治療中	観察中												
総数	5	3	2	2	2	0	0	0	0	2	1	0	1
熊野市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
御浜町	4	3	2	2	2	0	0	0	0	1	1	0	0
紀宝町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

オ 結核登録患者数（活動性分類・治療状況別）

令和3年12月31日現在

	活動性結核										(別掲) 潜在性 結核 感染症		
	総数	肺結核活動性						肺外結核 活動性	不活動 性結核	活動性 不明			
		総数	喀痰塗抹陽性			登録時 その他の 結核菌 陽性	登録時 菌陰性・ その他						
			総数	初回 治療	再治療								
治療中	観察中												
総数	6	3	2	2	2	0	0	0	1	2	0	0	1
入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外来(他疾患入院)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外来(通院)	3	3	2	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0
治療なし	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 管理及び家族・接触者健康診断実施状況

令和3年度（単位：人）

	受診者数 (実人員)	ツバクリン 反応検査	直接撮影	QFT 検査	喀痰検査	発病のおそ れがある者	結核患者
管理検診	3	0	4	0	0	0	0
家族検診	10	0	0	12	0	0	0
接触者検診	1	0	0	1	0	0	0

(3) 結核対策特別促進事業実施状況

患者の高齢化と服薬環境の多様化に伴い、服薬確認法（DOTS）推進のために医療機関や地域の関係機関との連携強化を図り、管内結核患者の治療完了を徹底するとともに、再発及び薬剤耐性菌の出現を防止します。

ア 訪問DOTS延べ件数 27件

イ 結核の知識普及・啓発

庁舎を訪れる住民に対し、結核予防知識の普及を図った。

実施期間：令和3年9月30日

場 所：熊野保健所、県熊野庁舎

内 容：ポスターの掲示、パンフレット配架

3 結核医療

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条及び37条の2に基づき、結核患者の医療費を負担し、適正医療の普及を図る。

(1) 保険者別公費負担状況（法第37条及び法第37条の2） 令和3年度

	被保険者		国保	後期 高齢者	生保	その他	計
	本人	家族					
申請件数	1	0	0	19	0	0	19
承認件数	1	0	0	19	0	0	19

(2) 入院勧告患者の異動状況 令和3年1月1日～令和3年12月31日（単位：人）

令和2年 末 現在	増			減							令和3年 末現在
	新規	転入	計	治ゆ	軽快	死亡	自己 退院	転出	その他	計	
1	3	0	3	0	3	0	0	0	0	3	1

(3) 法第37条の規定による公費負担状況 令和3年1月1日～令和3年12月31日

令和2年末	新規件数	継続件数	解除件数	令和3年末
1	3	7	3	1

4 結核健康診断補助金

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第60条に基づき、結核患者の早期発見、予防を図るため、集団生活を営む学生・社会福祉施設入所者に対し、施設の長が行う定期健康診断を行うために必要な経費の一部を補助する。

(1) 補助金申請施設数 2施設

(2) 補助金交付施設数 2施設

第2節 「創る」 ～人と地域の夢や希望を実感できるために～

施策232 結婚・妊娠・出産の支援

基本事業4 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実

(主担当：健康増進課)

取組内容

- 1 母子保健サービスを促進するため、市町の取組を支援します。
- 2 長期療養児、思春期を対象とした専門的なサービスの提供や、小児慢性特定疾病医療費助成により適切な医療が受けられるよう支援を行います。

1 母子医療給付事業

(1) 小児慢性特定疾病医療費支給認定（市町別・疾病別給付状況） 令和3年度

	熊野市	御浜町	紀宝町	計
悪性新生物	3	0	0	3
慢性心疾患	1	0	4	5
内分泌疾患	1	3	1	5
糖尿病	4	0	0	4
先天性代謝異常	0	0	0	0
血液疾患	1	1	0	2
神経・筋疾患	2	1	0	3
慢性消化器疾患	1	0	0	1
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	0	0	1	1
皮膚疾患	0	0	0	0
骨系統疾患	1	0	1	2
計	14	5	7	26

※熊野保健所管内において給付のない疾患は掲載せず。

(2) 特定不妊治療費助成事業（市町別給付状況延べ件数） 令和3年度

	熊野市	御浜町	紀宝町	計
件数	7	4	12	23

2 健やか親子支援事業

(1) 心身の発達に問題をかかえる子どものフォローアップ

ア 長期療養児等への家庭訪問 2件

イ のびのび療育相談（肢体不自由児巡回相談）

実施日	場所	スタッフ	受診者数
令和3年6月4日	紀南病院 すこやかルーム	三重県子ども心身発達医療センター （臨床心理士・PT・OT・ST） 熊野保健所（保健師）	中止
令和3年8月27日			中止
令和3年11月26日			14名
令和4年3月4日			中止

(2) 思春期保健

ア 健康教育

実施日	対象	内容	参加者数
令和3年11月1日	管内高等学校 生徒、教職員、関係者	歯科保健、性感染症、デートDV	156名
令和3年11月10日		歯科保健	199名
令和3年12月13日		歯科保健	53名
令和4年1月12日		歯科保健、性感染症、デートDV	110名

イ 電話相談 27件

(3) 母子保健体制の整備

紀南地域母子保健医療推進協議会への出席

代表者会議 1回（書面）
 実務委員会 1回（書面）
 継続ケアワーキング 1回
 連絡会議 3回
 事務局会議 10回
 支援者向け研修会 1回

(4) 児童相談所との連携

要保護児童対策地域協議会への出席 6回

令和4年度

保健所年報（令和3年度実績）

三重県熊野保健所

〒519-4324 三重県熊野市井戸町 383 番地

電話 0597-85-2158（代表番号）

E-mail khoken@pref.mie.lg.jp